

木もれ陽

熊本県農業コンクール 表彰式



令和8年1月29日(木)熊本テルサで、熊本県農業コンクールの表彰式が行われました。熊本県の農業振興のために設けられた農業コンクールは、66回目という長い歴史を持つ農業者の祭典です。この荣誉ある式典で、小国町社会福祉協議会の農福連携事業が、地域農力部門優秀賞及びグリーン農業賞を受賞しました。

- 発行・編集 - 社会福祉法人 小国町社会福祉協議会

〒869-2501 小国町大字宮原1530番地2(福祉センター悠ゆう館内)

代 表 TEL 0967(46)5575 / FAX 0967(46)5615(共有)

ホームページアドレス <http://www.asoyamabiko.hinokuni-net.jp/oguni/>



小国町
社会福祉協議会 HP



この広報誌は、赤い羽根共同募金の配分金で発行しています。

赤い羽根共同募金運動



赤い羽根共同募金運動にご協力いただきありがとうございました。

昨年10月1日から12月31日にかけて「共同募金運動」が実施されました。募金期間中は町内の法人・職場・個人の皆さまのご協力のおかげで1,090,867円の心温まる募金をいただきありがとうございました。

ご協力いただきました募金は県内の各種福祉事業に活用させていただきます。

期間中に3,000円以上募金していただきました皆さまをご紹介します。

【法人・団体】

- | | |
|--------------|----------------|
| 宮原報徳会 様 | 金性寺 様 |
| 浄土真宗西本願寺寺院 様 | 子どもに夢をはこぶ会 様 |
| 株式会社ミトマ 様 | 七福醤油店 様 |
| (有)ヤマニ建設 様 | 北里電業水道設備有限会社 様 |
| 小国町社会福祉協議会 | |

【個人】

- | | |
|---------|---------|
| 松崎 順子 様 | 河津 憲光 様 |
| 加祥サキ工様 | 長 皓 様 |
| 佐藤 美昭 様 | 明石 隆博 様 |
| 坂田 敏之 様 | |

日々の生活の中で不安や
困りごとはありませんか

ひとりでは抱えこまず、

社会福祉協議会へご相談下さい

仕事や住まい、お子さんの学習のことなど、日々の生活のなかで心配のある方は、社会福祉協議会へご相談下さい。1人ひとりの状況に合わせた支援内容を考え、専門機関・団体と連携のもとに、解決に向けた支援を行います。

相談から支援までの流れ

(相談無料・秘密厳守)

- 1 小国町社協の窓口へ相談して下さい。
 - 2 あなたの生活の状況を把握します。
 - 3 あなただけの支援プランを作成します。
 - 4 支援決定者にサービスを提供します。
 - 5 定期的なモニタリング(プランの評価・検討)を行います。
 - 6 支援終了(就労や他制度の利用により安定した生活へ)
- 相談は無料です。お気軽にご相談下さい。
46-5575



寄附のお知らせ

令和8年
1月5日から 令和8年
2月9日まで

○香典返しとして

- | | |
|-------|--------------|
| 下城湯鶴 | 北里 一義 様 |
| 黒淵城村 | (故人) 高野 興一 様 |
| 西里鯛の田 | (故人) 久野 伊助 様 |
| 西里所尾野 | (故人) 和雄 様 |
| 黒淵西蓬菜 | (故人) 渋谷 甲二 様 |
| 黒淵小竹 | (故人) 田原 桂子 様 |
| 北里山川 | (故人) 河津 菊子 様 |
| 北里貝本 | (故人) 木附 逸雄 様 |
| 西里鯛の田 | (故人) 小野 君子 様 |
| | (故人) 文昭 様 |
| | (故人) 公昭 様 |
| | (故人) 六朗 様 |

○一般寄附として

覆面ライダー1号・2号 様
(子どもたちへお菓子の寄附)

- | | |
|------|---------|
| 宮原関田 | 佐藤 鷹助 様 |
| 黒淵神原 | 石松 順子 様 |

皆様から頂きました寄附金等は、小国町の社会福祉事業に有意義に使わせていただきます。

小国町社会福祉協議会

初

高齢福祉課スローガン決定

2026年 スローガン

「なかま」

職員を大切に！

利用者様に安心・安全を！

高齢福祉課としては初となる2026年のスローガンが決定しました。応募者多数となった中、グリーンハート所属の松崎さんの作品が選ばれました。スローガンの通り高齢福祉課職員一同、力をあわせて利用者様のケアにたずさわりたいと思います。



住宅型有料老人ホーム グリーンハートおぐに レクリエーション風景

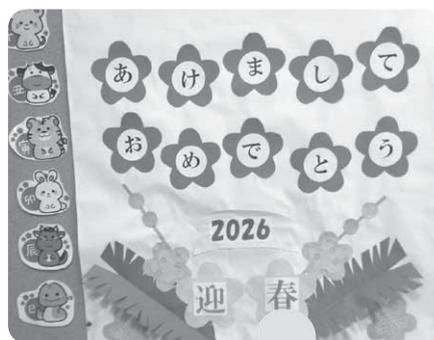
「グリーンハートおぐに」では、入居者様の日々の生活の中で、少しでも楽しい時間を過ごして頂きたいと思いレクリエーション活動に取り組んでいます。

職員が、毎回レクリエーションの内容を考え実施しています。時には白熱して盛り上がることもあり、歓声が上がる時もあります。職員も入居者様と共に楽しみを共有できる場にもなっています。



グループホーム なごみ

新しい年を迎え、これからもご利用者様の安心と安全を心がけ、毎日楽しく笑顔で過ごして頂けるようスタッフ一同力を合わせてまいります。



正月の膳

サポートセンター 悠愛 だより 第88号

熊本県農業コンクール表彰式

令和8年1月29日(木)、熊本テルサで、熊本県農偉業コンクールの表彰式が行われました。熊本県の農業振興のために設けられた農業コンクールは、66回目という長い歴史を持つ農業者の祭典です。この栄誉ある式典で、小国町社協の農福連携事業が、地域農力部門優秀賞及びグリーン農業賞を受賞しました。

式典の後にあった秀賞(農林水産大臣賞)の事例発表では、農業の可能性と明るい未来を感じさせる内容でした。農福連携をはじめ、衰亡する農業の中に、新しい発展の芽吹きが生まれていることを実感しました。



2025年 にこりほっと大賞

2025年 にこりほっと大賞 最優秀賞に

【「襲って来る恐怖と闘って」 楠田 奈央さん 報告者 佐藤恵美子】が選ばれました。

令和7年8月7日、この日、震度3の地震が発生しました。

日頃より人一倍天気を気にされており、特に地震や雷の際には不穏状態に陥り、怖い気持ちをどうすることも出来ず、頭を打ちつける自傷行為が始まります。この自傷行為を『ゴンゴン』と本人が表現しています。

朝開口一番、案の定「地震がありました。」またありますか。」と不安げに話して来られました。支援員は不安を取り除く言葉掛けと地震の話題に触れないような楽しい会話を投げかけていると、今度は豪雨とともに雷が響きはじめました。まさしくダブルパンチ!「雷の音が大きいです。」と険しい顔に変わってきたので、今度はイヤマフを装着してもらって、気持ちの切り替えを行い、『ゴンゴン』の回避成功!そうこうしていると又しても2回目の地震が発生!幸いにも他の利用者さんは気づかず、気づいたのは楠田さんだけでしたので、地震はなかったことに隠ぺい。半信半疑ながらもなんとか『ゴンゴン』を回避し、笑顔もある1日となりました。

私にとって長い作業時間が終わり、『ゴンゴン』回避に安堵していると楠田さんが一言。「連絡ノートに『ゴンゴン』しなかった。と書いて下さい。」彼女も彼女なりに度重なる不安と闘って、『ゴンゴン』しなかったんだな~と思い、にこりほっとでした。
(悠工房:佐藤恵美子)



日々の利用者様との関りの中で
生まれるにこりほっとする場面を
今後もたくさん見つけて
いきたいと思ひます。



第一悠愛 来未寮 手洗い勉強会



1月13日の18時半から来未寮にてみんなの勉強会を行いました。今回のテーマは「手指消毒」でした。看護師さんからブラックライトに反応する液体をつけてもらい、どれだけ汚れが残っているのかを見て正しい手洗いを学びました。児童達も興味津々でブラックライトを眺め、楽しく手洗いを学ぶことが出来ました。(井料達也)



第二悠愛 活動支援センター 温泉レクリエーション

1月19日～23日にかけて、第二悠愛活動支援センターにて温泉レクを行いました。

1月22日、本日は午前午後に分けて7名の利用者様を、岳の湯地区の近くの守護陣温泉に連れていき、皆さんとても嬉しそうでした。個室の温泉に入り、体を洗った後1人ずつ温泉に浸かり、上がった後は皆さんとても気持ちよさそうな顔でした。自動販売機でジュースを買い、散歩されたり、ベンチに座ったり、車内で飲まれたり、温泉レクを満喫できたようでした。(通山浩二)



2026年どげん会新年会 ~ブラウニーにて~

1月31日(土)どげん会の新年会をブラウニーにて行いました。ご利用者・職員含め41名もの方が参加され、大変賑やかな新年会となりました。料理を食べ、お酒を飲まれる方やワイワイと話しをされる方。得意なカラオケの曲を歌い笑顔で満足そうにされる方など、とても賑やかな楽しい新年会になりました。

(石松祐介)



小国町地域活動支援センター レクリエーション 『初詣』

今月の地活レクリエーションは1月という事で初詣を目的とした大原神社、高塚様への参拝です。大原神社では拝殿に参拝後おみくじを購入し「どうだった?」「私は大吉だった」と喜ぶ声が聞こえ自然と笑みがこぼれます。その後高塚様へ。ほとんどの方が来たことがあり「久しぶりに来たな」と話しながら参拝します。その他たくさんのお地蔵様をみて「これはかわいいな。愛らしい」と話したり、水かけ地蔵や恵み玉など手を合わせられるところにはみんなで手を合わせ、思い出に残る初詣となりました。

今年も良い年になりますように。

(相談支援事業所 佐藤宏光)



2026年サポートセンター悠愛 今年の標語

「見て」聞いて「触れて」聴こう
利用者さんの声を!!

2026年の標語が決定しました。今年の標語は北里昭子さん考案の「見て」聞いて「触れて」聴こう 利用者さんの声を!!です。

この標語には、【利用者さんは、何らかの形で私たちに気持ちを伝えてくれます。聴きのがさないように、見のがさないように、(初心に帰って)向き合い支援したいと思います。】という気持ちが込められています。今年はこの標語を胸に職員一同日々の支援に努めてまいります。

(考案者:北里昭子)

2026年 私達の夢応援募金

タイトル:「おすもうさんになりたい」九州場所観覧
ご利用児:第一悠愛来未寮 Kさん(小1女兒)の夢
選んだ経緯

Kさんの夢は、おすもうさんになることです。いつも相撲がテレビで中継されるときは欠かさず観て応援されます。そんな強くて大きいお相撲さんに憧れているKさんは、自分もお相撲さんになりたいと、ご飯を毎日頑張ってお腹を突き出して職員に見せ、「大きくなってる?お相撲さんになれる?」と尋ねて来られます。そんなKさんにどうしても実際の相撲を見せてあげたいと思い応募しました。実際に見るお相撲さんの大きさや、会場の熱気を是非味わってほしいです!また前後での移動も電車やバスを利用し外食や外泊も経験して、大人になっても楽しかったなーと思い出してもらえるようなそんな時間になればと願っています。

(来未寮 小田智美)

12月度 にこりほっと 優秀賞

タイトル:これが俺の生きる道

利用者 石橋進様

体調不良の為やまなみ病院へ 10月末に入院され、1月13日に無事退院されてきました。

入院前よりもふっくらされ、安堵した表情で直接悠工房へ戻って来られました。そして対応した職員へ発した言葉が「タバコが吸いたい。」でした。入院中は制約も多く、楽しみであるタバコが吸えなかったようです。ただ退院後も安全に過ごす事ができるホームへの移動もあり、大好きなタバコが自由に吸える環境にはありませんでした。

悠工房への過ごしに慣れてきた頃、以前過ごしていたような自由な生活に伴う要求が増えていきました。ホームとの協議を重ねながらその思いに答えてきましたが、全部の希望を叶えることは難しく、その旨を伝えてきました。ある日いつものように要求を伝えに来た後にまただめだろうと察したのか、沈んだ顔で「ただ作業だけは続けていきたい。」「5円玉磨き作業は好きだから、死ぬまでここでしたい。」とまっすぐ私の顔を見て訴えてきました。5円玉磨きにかかる思いにニコリほっとしたと同時に生活の質も落とさず、好きな時間が長く続くよう皆さんと協力して支えていかなければいけないと改めて思いました。

報告者 佐藤恵美子



編集後記

まだ寒い日もありますが、暖かい日差しと春の足音が聞こえてきました。

私達も、温かい支援と地域の皆様の朗らかな笑顔に支えられながら、利用者の皆様方と一緒にサポートセンター悠愛からの笑顔を発信していきます。また、地域のイベント等にも利用者様が楽しんで参加できるように支援していきます。

(工藤和生)



令和8年3月～令和8年5月の予定

1 心配ごと相談所

開設日			開設時間	会場
3月	6日	金	午前10時から 午前12時	おぐに町民 センター2階
4月	6日	月		
5月	8日	金		

2 配食サービス

毎週2回(火曜・金曜)実施



3 ふれあいサロン(つどいの広場)

※開催回数は、天候や地域の行事等で、急遽変更される場合もあります。

地区	名称	会場	実施回数(月)	時間
宮里	下町サロン	町民センター	2回	13:30～15:30
	4・9なかよし会	柏田集会所	2回	10:00～12:00
上田	上田さわやかサロン	上田多目的集会所	1回	13:30～15:30
北里	北里ふれあいサロン	ふれあい会館	1回	10:00～12:00
西郷	ゆけむりふれあいサロン	ゆけむりの館	1回	13:30～15:30
	西3なかよし会	下明里公民館	1回	13:30～15:30
下城	弓田サロン	弓田公民館	1回	13:30～15:30
	杖立サロン	観光協会近くの集会所	2回	10:00～12:00
黒淵	黒1気楽会	神原西公民館	1回	13:30～15:30
	黒淵4・6長寿健康楽しいサロン	蓬萊団地公民館	3回	13:30～15:30
	ひめますの丘サロン	山角下鶴公民館	2回	13:30～15:30

※詳しくは小国町社会福祉協議会にお問い合わせ下さい。

下町サロン(宮原3部)の紹介

下町サロンを始めて今年で14年目。おぐに町民センターで毎月2回開催し、約2時間の間に血圧測定、プリントを使った脳トレーニング、介護予防体操(いきいき100歳体操)、eスポーツ(ぶよぶよ)を行い介護予防に努めています。

発足当初は15名参加していましたが現在は8名程度の参加に留まっています。

宮原3部住民の方で参加を希望される方はご遠慮なく小国町社会福祉協議会(46-5575)までお知らせ下さい。



DVDを再生し100歳体操を行う。



100歳体操の様子



eスポーツ(ぶよぶよ)を行う様子



脳トレーニングの様子

ふれあいサロンは、地域住民が気軽に集まり交流や健康づくりを行う地域の居場所です。

社会福祉協議会について

社会福祉協議会は、民間の社会福祉活動を推進することを目的とした社会福祉法人です。昭和26年に制定された社会福祉事業法に基づき、各市町村に設置されました。

地域に暮らす皆様のほか、民生委員、児童委員、社会福祉施設・社会福祉法人等の社会福祉関係者や保健・医療・教育など関係機関の参加・協

力のと、地域の人々が住み慣れた町で、安心して生活することのできる「福祉のまち」の実現を目指しています。例えば、各種の福祉サービスや介護サービスの提供、相談窓口、ボランティア活動の支援、共同募金運動への協力、小中高校における福祉教育の支援など様々な福祉活動を展開しています。

住民の皆様のご多様な福祉ニーズに応えるため、社会福祉協議会では、地域の福祉活動の拠点を目指して活動しています。